

令和2年8月31日

恵那市長 小坂喬峰 様

岩村地域自治区運営協議会
会長 西尾公男



旧岩村振興事務所の活用方法案の提言について

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は岩村町のまちづくりに対して格別なるご支援、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成25年度から岩村振興事務所と岩村コミュニティセンターの今後の在り方について議論を重ね、その結果として平成29年度に岩村振興事務所の機能が岩村コミュニティセンターへ移転されましたが、旧岩村振興事務所庁舎の活用方法は決まらないまま、現状では庁舎の一部を観光休憩所と行政資料等の倉庫として活用している状況です。

このような状況下において、岩村地域自治区運営協議会では、旧岩村振興事務所が一日も早く有効に活用できるよう、令和元年度から延べ8回の議論を重ねてまいりました。この議論の過程では、全市的に受益のある施設として生涯学習の推進、佐藤一斎をはじめとする先人顕彰、文化財の保存と活用、観光振興の視点で議論してまいりました。

つきましては、旧岩村振興事務所の活用方法案を以下のとおりまとめましたので、提言します。

記

1. 旧岩村振興事務所改修及び活用方法についての基本的な考え方

(1) 生涯学習及び恵那市が誇る先人顕彰の拠点施設

- ・平成23年4月1日に制定された生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言に基づき、恵那市民が生涯学習を行うための拠点施設。
- ・佐藤一斎をはじめとする恵那市が誇る先人を顕彰するための施設と位置付け、恵那市民の先人教育や市外からの来訪者も研修等ができる施設。

(2) 歴史・文化を活かした拠点施設

- ・現在の岩村歴史資料館には展示できていない歴史資料等が多数あること、また収蔵庫も手狭なため、町民からの寄附等が受けられない状況（市長と語るまちづくり懇談会でも意見あり）であるため、旧振興事務

所に展示及び収蔵スペースを設ける。

- ・恵那市内には多くの文化財等があるが、これを広く市内外の方々に観覧していただくための展示スペースを設ける。
- ・恵那市全体の観光に関する情報発信拠点。

2. 旧振興事務所の具体的な活用方法（案）

(1) 1階

- ・特別企画展ブース（市内のさまざまな文化財等を展示）
- ・恵那市13地区の先人の部屋
- ・岩村歴史資料館に展示されていないものの展示ブース
※古文書ならび歴史的書を中心に展示
- ・観光案内所

(2) 2階

- ・生涯学習研修室(TV会議システム等によるオンライン研修機能を併設)
- ・生涯学習展示室
- ・生涯学習資料室
- ・下田歌子・三好学・佐藤一斎 3先人の部屋
- ・生涯学習センター事務所

3. 管理運営体制について（案）

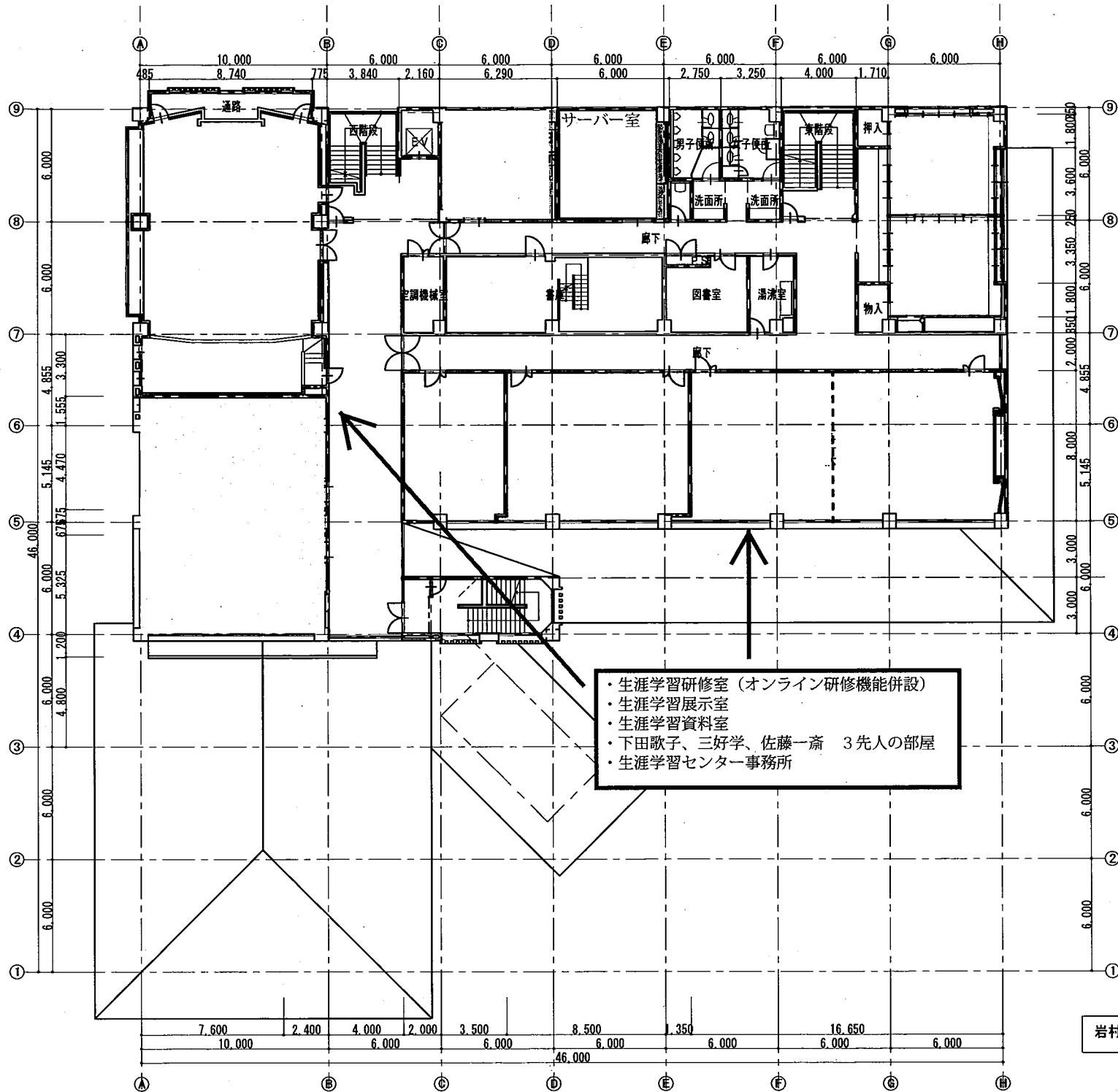
- ・1階は恵那市観光協会岩村支部
- ・2階は恵那市教育委員会
※運営については「いわむら一斎塾」等がサポート

4. 本案作成に当たって参考にした計画等

- ・第2次恵那市総合計画地域計画（岩村地域自治区）
- ・岩村グランドデザイン（観光まちづくり指針）
- ・恵那市三学のまち推進計画
- ・恵那の先人 三十人
- ・恵那市歴史的風致維持向上計画
- ・恵那市観光ビジョン

5. 添付資料

旧岩村振興事務所平面図



- ・生涯学習研修室 (オンライン研修機能併設)
- ・生涯学習展示室
- ・生涯学習資料室
- ・下田歌子、三好学、佐藤一斎 3先人の部屋
- ・生涯学習センター事務所